

令和5年度国債発行予定額

<発行根拠法別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和4年度当初	令和4年度2次補正後	令和5年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
新規国債	369,260	624,789	356,230	▲ 13,030	▲ 268,559
建設国債	62,510	87,270	65,580	3,070	▲ 21,690
特例国債	306,750	537,519	290,650	▲ 16,100	▲ 246,869
GX経済移行債(仮称)	—	—	5,061	5,061	5,061
復興債	1,716	—	998	▲ 718	998
財投債	250,000	165,000	120,000	▲ 130,000	▲ 45,000
借換債	1,529,404	1,484,872	1,575,513	46,109	90,641
国債発行総額	2,150,380	2,274,662	2,057,803	▲ 92,577	▲ 216,859

<消化方式別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和4年度当初	令和4年度2次補正後	令和5年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
カレンダーベース 市中発行額	1,986,000	2,031,000	1,903,000	▲ 83,000	▲ 128,000
第Ⅱ非価格 競争入札等	82,970	78,473	69,630	▲ 13,340	▲ 8,843
年度間調整分	30,410	106,989	30,173	▲ 237	▲ 76,816
市中発行分 計	2,099,380	2,216,462	2,002,803	▲ 96,577	▲ 213,659
個人向け販売分	29,000	36,200	35,000	6,000	▲ 1,200
公的部門(日銀乗換)	22,000	22,000	20,000	▲ 2,000	▲ 2,000
合 計	2,150,380	2,274,662	2,057,803	▲ 92,577	▲ 216,859

※1 令和5年度の市中からの買入消却については、市場の状況や市場参加者との意見交換も踏まえ、必要に応じて実施する。

※2 令和5年度における前倒債の発行限度額は25兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額(額面)の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札等の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札等における各国債市場特別参加者の落札額の10%を上限)。令和5年度の第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債)のカレンダーベース市中発行額の5.5%を計上している。第Ⅱ非価格競争入札等として、第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額のほか、カレンダーベース市中発行額と実際の発行収入金との差額の見込みを計上している。

(注4) 年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。

(注5) GX経済移行債(仮称)については、発行根拠となる法律の成立が必要。その発行額は、令和5年度分の0.5兆円のほか、令和4年度第2次補正予算で先行的に措置した1.1兆円分に係る借換債を合わせれば1.6兆円となる。また、その市中での発行については、GX実行会議での議論や市場参加者の意見も踏まえ、関係省庁で協力して検討する。